

全日本シニアソフトテニス選手権大会で 2人が全国3位の快挙

9月20、21日の両日、全日本シニアソフトテニス選手権大会が神戸市と京都府福知山市で行われ、男子55歳以上の部では多治見クラブ所属の河合徹選手が大阪府の選手とペアを組み、第3位に入賞しました。河合選手は参加131ペアの中、5試合を勝ち抜いての3位入賞です。

また、女子70歳以上の部ではチーム TAKA 所属の片山あけ美選手が、大垣市の選手とペアを組んで3位に入賞しました。片山選手は出場39ペアの中で4回戦を勝ち抜いての3位入賞です。

なお、河合選手と片山選手は、7月に和歌山県で行われた西日本シニア選手権大会でも同じ選手とペアを組んで準優勝を果たしています。



全日本小学生選手権大会で 3位入賞

第42回全日本小学生ソフトテニス選手権大会に多治見ジュニアソフトテニスクラブから選手が多数出場し、女子団体戦は抜群のチームワークを活かして3位に入賞しました。昨年も岐阜県女子チームは3位に入賞しており、2年連続の栄誉です。

シニアの活躍がジュニアを刺激し、ジュニアの活躍にシニアが発奮するという好循環により、この夏ジュニアからシニアまで幅広い層の活躍が見られました。



昨年の雪辱を晴らして 初の全国大会へ挑む

陸上競技協会

7月に開催された日清カップ第41回岐阜県小学生陸上競技交流大会の6年男子100mで福島伊織さん（アスレティクス多治見ジュニア所属・小学6年）が12秒86で優勝しました。昨年の同大会では僅差で2位となり、涙を飲んだ福島さん。1年間練習に励んだ結果、今年は同じ相手に大差をつけての圧勝で全国大会出場を決めました。

全国大会に向けて、福島さんは「初めての全国大会なので緊張すると思いますが楽しく走りたいです。目標は決勝に残って自己ベストを出したいです。」と抱負を語ってくれました。



中体連県大会で 優勝しました

水泳協会

令和7年度第68回岐阜県中学校総合体育大会水泳競技大会の女子100m 平泳ぎで中村流嘉さん（AquaZ 所属・中学3年）が1分15秒18で優勝しました。この大会では多治見市の選手が多数入賞するも、優勝は中村さんただ1人。快挙ともいえる優勝に中村さんは「優勝できてうれしいです。いっしょに練習し、応援してくれたチームの仲間感謝の気持ちでいっぱいです。」と話し、仲間と共に戦った想いを感謝という言葉で表現していました。



U16 陸上競技大会に2選手が出場 森さんが男子三段跳びで7位入賞

陸上競技協会

JOC ジュニアオリンピックカップ第56回 U16陸上競技大会岐阜県予選会において、森優咲さん（RIXPERT 所属・中学3年）が男子三段跳で13m91を記録し、岐阜県中学新記録を樹立して優勝しました。また、女子ジャバリックスローでは坂崎絢羽さん（多治見 TFC 所属・中学2年）が37m97で優勝。多治見から2人が全国大会の切符を手に入れました。

10月に開催された全国大会では、森さんが13m85で7位に入賞しました。森さんは3週間前に怪我をした中での出場でしたが「1本目の跳躍で足を痛めてしまいましたが、その記録でなんとか7位に入賞することができて良かったです。」と入賞した喜びを語った上で「全力を出し切れなかった悔しさがあるので、次は高校1年生でインターハイ出場を目指して頑張っていきたいと思います。」と、次のステージを見据えて決意を新たにしました。

坂崎さんは36m32で24位でした。大会を振り返り、坂崎さんは「全国の舞台で戦うことができて、とても良い経験になりました。今回は40mを超えず悔しい気持ちがあるので、来年また同じ舞台に立ち、表彰台を目指して頑張っていきたいです。」と来年のリベンジを誓っていました。

